

いじめを許さない!

基礎力・応用力・実践力

「清桜流」道徳・人権 × スクール・ポリシー

SDGsを達成する

access

「スクール・ポリシー」とは、本県公立高校が個々に作成した、生徒の卒業後をイメージして、学校教育活動で真に重点的に取り組む内容を示した指針です。

現代社会にある様々な人権課題に

「自分事」としてアクセスできる道徳的実践力を高校生活で身につけるため、ふさわしい判断力や態度、意欲をどのように持てばよいのでしょうか。

look

清桜高校ホームページに

「道徳教育支援事業」のページを立ち上げました。今学期、「清桜流」道徳・人権をめざす取り組みの第一歩として、各ホームルームで校訓「清桜爛漫」をデザインし、映画写真部の生徒が作成、編集したポスターや動画を広く公開し、プロスポーツの世界で活躍する旧桐生南高校卒業生の方の講演会を開催し、これらの取り組みをホームページで報告しました。

「道徳アンケート」

実施中

回答期限は26日(金)です。

answer

「道徳アンケート」は、清桜生徒の進路実現に

つながる道徳教育を進めるためのエネルギーを、生徒・保護者・教職員の皆さんからいただきたいと考え、実施しました。このアンケートは全30問から成り、その構成はインターネットで公開している本校の「スクール・ポリシー」の1つ目、「グラデュエーション・ポリシー」で定めている「基礎力・応用力・実践力」の3本柱を活用しています。

R7 道徳アンケート(第1回)の構成

「スクール・ポリシー」

「グラデュエーション・ポリシー」(清桜高校卒業までに身につける資質・能力)

時代の変化を乗り越える「基礎力」... [質問1~10]

(質問項目) 1「自己理解・自己調整力」、2「他者理解・協働力」、3「倫理的判断力」、4「社会変化への適応力」、5「持続可能な生き方への意識」

社会を創る「応用力」... [質問11~20]

(質問項目) 1「問題発見・課題意識」、2「創造的思考・企画力」、3「協働・リーダーシップ」、4「社会参画・実行力」、5「公共心・持続可能性」

未来を切り拓く「実践力」... [質問21~30]

(質問項目) 1「目標設定力」、2「計画・実行力」、3「挑戦・改善力」、4「協働・社会参画」、5「創造性・未来志向」

Smile(笑顔)

Exploration(探究)

Initiative(主体性)

Originality(個性)

清桜爛漫

「爛漫(らんまん)」

1 花が咲き乱れているさま。

2 光り輝くさま。明らかにあらわれるさま。

校訓を活かし、学校を盛り上げよう!

Q 「本日の感想」より(回答数558)

- ・ポジティブなポジションを意識してネガティブにならないように気をつける。
- ・ポジティブ人間と話すことで自己肯定感を高めたり、人と話すときにはトゲトゲ言葉ではなく、ふわふわ言葉を使っていこうと思った。
- ・これから生きていくうえで大切になる考え方を聞いてよかった。ポジティブな考えを心がけたい。
- ・自分の夢を叶えるためにも自分から行動していき、自分も周りの人達もポジティブにしていきながら先に進んでいきたいと思いました。
- ・ポジティブになる。
- ・4つのヒントすごく納得しました。人は、良くも悪くも周りに染まるので、自分の周りをポジティブな人ばかりにするのはとてもいいと思いました。
- ・言葉の重さについて再確認できました。特に言葉が植物に与える影響という話が記憶に残りました。自分に声を掛ける時にはポジティブな言葉を振りかけるようにすることで、目標の達成に近づくことができるようにしたいです。また、声を発して、言葉を相手に伝える際には相手に良い影響を与えることができるような言葉選びをすることを忘れないようにしたいです。

R7.12.12.講演会

キーワードは「ポジティブ」

仲野伸洋氏は、旧桐生南高校野球部OBで、日本体育大学を経て米国の大学に留学し、トレーナーの国家資格を取得しました。そして、帰国後、桐南時代からの夢だったプロ野球チームのトレーナーになり、新たな「夢」を追い続けています。

- ・自分の夢を叶えるには、周りをポジティブな人で埋め尽くすことが大事だと思った。
- ・自分の夢を叶えるためには、周りをポジティブ人間で固めるというのにすごく興味を持ちました。自分をポジティブにして夢を叶えやすくすることができるというのを知ることができたので、自分もそうなるように頑張っていきたいです。
- ・メンタルがボロボロだった時に、ポジティブな友達に励ましてもらって支えられたので、その友達をずっと大事にしたいし、私も人を支えられるようになりたいと思いました。
- ・周りにポジティブな人が多い方が良いということにとても共感しました。自分は心配性なのですが、先生や親から「大丈夫」の一言をもらったとき、どこか安心できたんです。また、私は英語が苦手ですが留学してみたい気持ちが少しあり、留学を本格的に考える場面になったとき、この講演を思い出したいと思います。
- ・私はネガティブで明るい性格ではないので、まずは自分がポジティブになることがポジティブな人間を集める第一歩になるなと思いました。
- ・今日のポイントは4つあったが、その中で、「周りにポジティブな人を増やす」というのがとても心に残った。将来どのような職業に就いても大切なことだと思う。

ポジティブ・シンキング(積極思考)を身につけるきっかけになりました。

様々な“voice” 相互理解の道標

みちるバ